

就活クエスト in OSAKA 2022 第4弾 実施報告

テーマ：大阪の企業活動を知る「ミュージアムで学ぶ 大阪のスゴい企業&企業家」
実施日時：2023(令和5)年3月4日(土)13:00~15:30
実施場所：大阪企業家ミュージアム(大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館B1)
講師・ファシリテーター：大阪商工会議所 人材開発部・大阪企業家ミュージアム 次長 阿部 真弓氏
ミュージアム解説：大阪商工会議所 人材開発部・大阪企業家ミュージアム 廣田 雅美氏
参加学生数：5大学9名
(大学別) 大阪公立大学3名(大阪市立大学2名を含む)/大阪経済大学1名
大阪経済法科大学1名/四天王寺大学3名/相愛大学1名
(学年別) 2年生:4名/3年生:4名/研究生(大学院):1名
企画・運営：大学コンソーシアム大阪 キャリア支援部会 インターンシップ推進委員会
共 催：大阪商工会議所

1.事業趣旨

本プログラムを通じて、バラエティに富んだ体験・成長のための表現(アウトプット)機会を提供し、学生における学修の深化および新たな学習意欲、そして低年次より自己の職業適性や将来設計について考える機会を提供する。それにより、将来に対する選択肢の増幅および多角的・俯瞰的視点の獲得、自己理解に基づく主体的な職業選択や高い職業意識の涵養をはかり、ひいては自主性・独創性あるグローバル人材の育成に貢献することを目指す。また、大阪商工会議所との連携のもと、プログラムを通じて学生が大阪の産業構造を知り、府内の中小企業の魅力に触れる機会を提供する。

2.プログラム概要

日程	会場	内容
3月4日(土) 13:00~15:30	大阪企業家ミュージアム	・プログラム趣旨説明 ・講演とグループワーク ・大阪企業家ミュージアム見学 ・グループワークと総括 ・参加証授与

3.講演概要

■大阪商工会議所 阿部 真弓氏

企業家とは、今までになかった商品やサービスを生み出し、社会の発展や人々の生活向上に貢献する人である。大阪には新しいアイデアを形にする土壌があり、関西生まれの商品は数多い。また大阪は、歴史に名を残す優れた企業家を多く輩出しており、例えば松本重太郎は、これからの都市そして日本に必要なものは何かを考え、銀行・保険、鉄道、紡績などの事業をいち早く形にして日本の発展に大きく貢献した。江崎グリコ株式会社創業者である江崎利一は独創性に優れ、捨てられていた材料を使って栄養価の高いミルクキャラメルを製造、新規性の高い広告戦略で売り上げを激増させた。また、阪急電鉄株式会社を創った小林一三は挫折や失敗に屈することなく、諦めない強い意志をもって宝塚少女歌



劇団やターミナルデパートなど多くの“日本初”を作った。彼らをはじめとする優れた企業家に共通するキーワードは志、挑戦、創意工夫、自立自助、意志、変化、そして先見性であり、彼らに学ぶことは非常に多い。

4.大阪企業家ミュージアム見学

大阪商工会議所 廣田氏の案内のもと、館内を見学。要所要所にて解説を聞き、知見を広げた。



5.グループワーク(概要)

上記、講演内容および大阪企業家ミュージアムの見学を踏まえ、以下3つのテーマで行った。

- ・未来の社会を予測してみよう。(今後、どのようなことが当たり前になっていくか。)
- ・江崎利一が実際に行ったブドウ酒を配送の無駄なく販売する方法は、どのようなものだったと思うか。
- ・働くとはどういうことか。(誰のどんな生き方に共感したか/働くために大切なことは何か。)



6. 参加者アンケート

別紙のとおり

就活クエスト in OSAKA 2022 第4弾 参加者アンケート

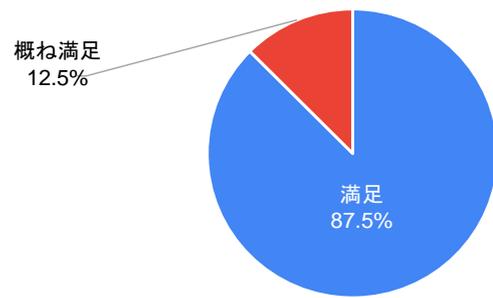
参加者数 5大学9名(回答者数8名)

1. プログラム全体の満足度

(単位:名)

満足	7
概ね満足	1
満足できない点があった	0
不満	0

プログラム全体の満足度



2. 上記と回答した理由

- ・企業家の考え方がよく分かった。
- ・企業家のマインドを深く知ることができた。
- ・企業家の功績だけでなく考え方を知ることができたことが勉強になった。
- ・経済における偉人について知ることができた。
- ・企業家ミュージアムで、水野利八氏や山邊丈夫氏などの企業家の歴史を学び、グループワークによって、様々な視点からの問題解決の方法を模索したことで、自分の視野が広がったと感じたため。
- ・就活を進めるうえで、忘れてはならない本質的なものを学ぶことができたから。

3. 講演とグループワークは、今後の就活に役立つと思うか

(単位:名)

そう思う	8
どちらかといえばそう思う	0
どちらかといえばそう思わない	0
そう思わない	0

講演とグループワークは、今後の就活に役立つと思うか



4. 上記と回答した理由

【講演】

- ・講演で大阪の企業家の根底にある理念や考えを知ることができた。ここから、自身の志望する企業の活動が、どのような理念、考え方に支えられているのか考えようと思った。
- ・成功した企業家の考えに触れることで、お金のためだけでない、就活や生き方の軸を見つけていくことが大切だと改めて感じた。
- ・発想の大切さや目のつけどころの参考になった。
- ・就職活動の中で日々働くとは何かを考えていたので、悩みを解決するためにすごく参考になった。
- ・いろいろと勉強になった。

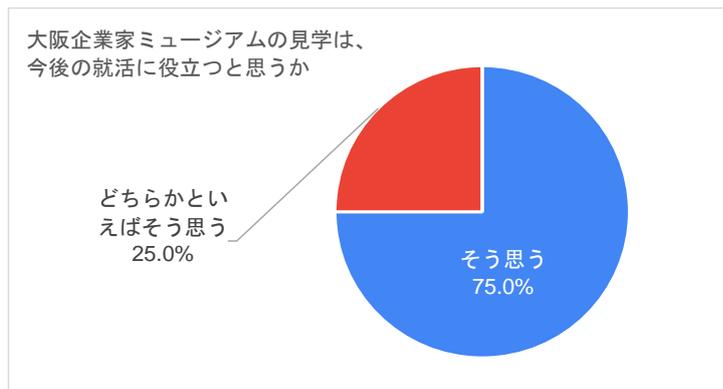
【グループワーク】

- ・いろいろな意見を聞くことができた。
- ・自分とは違う意見を知ることができた。
- ・このような機会は少ないと思うが、自分の意見を伝えて楽しくワークすることができた。

5. 大阪企業家ミュージアムの見学は、今後の就活に役立つと思うか

(単位:名)

そう思う	6
どちらかといえばそう思う	2
どちらかといえばそう思わない	0
そう思わない	0



6. 上記と回答した理由

- ・さまざまな企業家についての知識を得られたから。
- ・有名な企業の礎を知るきっかけになったから。
- ・知らないことが多くあった。
- ・身近な思いや考えからビジネスに繋がってる事例も沢山あり、参考にしたいと思った。
- ・自転車の後輪につけるフリーホイールの開発に苦戦したシマノの話や、ミズノが野球の大会や規格にも関与していた話など、企業理解が深まる資料を多く観られたため。
- ・先人の考えを聞くことで、今後の自分の将来を考えるきっかけになるから。
- ・考え方が変わると思う。
- ・自身が就活している企業に関する展示もあったため。

7. その他 感想や意見

【感想】

- ・雰囲気よくグループワークが行えて、講演で聞いた話もためになるものばかりで、とてもよかった。
- ・グループワークを通して新たなアイデアに出会えたことが楽しかった。
- ・ほかの学生と楽しく交流することができた。

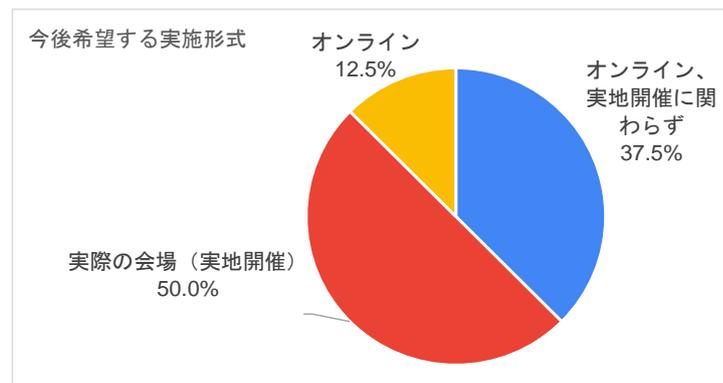
【意見】

- ・間にミュージアム見学があるので、もう少し長い時間のイベントにしても大丈夫な気がした。
- ・ミュージアムの説明が面白くて、もっと色々な企業家の話が聞きたいと思った。

8. 今後希望する実施形式

(単位:名)

オンライン、実地開催に関わらず	3
実際の会場(実地開催)	4
オンライン	1



9. 上記と回答した理由

【実際の会場(実地開催)を希望】

- ・多くの方と直接交流できることが楽しいと感じたため。
- ・実際に会ってグループワークをした方が早く親密になれると考えたため。
- ・人と直接会って話したいから。
- ・今回の活動は実際に行ってみないと偉人の考えを知ることが難しいと思うから。

【オンラインを希望】

- ・交通費が節約できるから。

10. 今後、取り上げてほしい業界や職種

- ・コンサルティング業界
- ・スポーツ用品業界
- ・企業の地域貢献実績の話など